

新たな研修の仕組みについて

【背景】

- 今まで**
- 年 1 カ所程度を視察
H23～実施
視察場所：河辺いきものの森、有馬富士公園、堺ふれあいの森、やしらの森公園、ハーベストの丘、山田池公園、尼崎 21 世紀の森、上野森林公園など
 - 全員で同じ視察内容（視察先の概要 + 活動団体と交流（体験・質疑応答））



各チームにより活動内容が異なり、「学びたい」内容が多様化



- 今後**
- 1 人～数人で希望する場所を視察・体験
 - 視察・体験した人が他のパークレンジャーに体験内容を伝えることで、より多くの人が様々な内容を知ることができる

【仕組みの概要】

- 1) 視察・体験したい場所や内容、必要な概算費用について事前にパーククラブ役員へ提出
・パーククラブ活動の参考となる内容の体験であること。



- 2) 視察・体験
 - ・補助できる費用については上限あり（5000 円）
 - ・補助は交通費や駐車場代、体験料に限る。昼食代・ガソリン代等は自己負担
 - ・多くの人が利用できるように、同一会員は年 1 回の補助。年 30 人程度を想定。



- 3) レポート提出、全体会議で報告
 - ★体験内容を伝えることで、より多くの人がその内容を知ることができる
 - ★体験内容を伝えることで、体験した人もより深く内容を理解することができる